
















子宮頸がん治療開発マップ 2018.2.

※特殊組織型（小細胞癌など）を除く

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/適応外薬	
Stage IA	単純 or 準広汎 or 広汎 子宮全摘術 				
Stage IB1	広汎子宮全摘術 	JCOG1101 腫瘍2cm以下に対する 準広汎子宮全摘術 2017.8 →2022.8 			
Stage IB2	術後再発リスク群 広汎子宮全摘術 + (同時化学) 放射線療法 ¹⁾ 	JCOG0102 術前化学療法 2004. 11→2005. 4 	JCOG1402 (放射線治療グループと共同) 術後再発 高リスク群に対する IMRT-同時化学放射線療法 ¹⁾ 2017.1~ IMRT：強度変調放射線治療		
Stage IIA					JGOG1067 骨盤リンパ節陽性術後 イリノテカン+ネダプラチン (Phase II) 10.1~11.12 →17.11最終解析
Stage IIB					
Stage IIB (bulky)	(同時化学) 放射線療法 ¹⁾			JGOG 術後再発中・高リスク群に対する術後補助シスプラチンCCRT vs. TP or TC (Phase III) 計画中	
Stage III				JGOG1066 シスプラチン-CCRT PhaseII →12.8	
Stage IVA				JACCRO GY-01 TP-CCRT Phase II 09.12→15.11	
Stage IVB	局所治療で制御可能	JCOG0505 局所治療で制御不能 TP療法 vs. TC療法 ~2009. 11→2011. 12 	JCOG1311 Tri-TC±Bev vs. ddTC±Bev (Phase II/III) 2015.10~	局所治療で制御不能 GOG204 →TP療法 GOG240 →TP療法+ベバシズマブ	
再発	手術または(同時化学)放射線療法 ¹⁾				局所治療で制御不能 TP療法・TC療法等の化学療法±ベバシズマブ* または 緩和治療

1) 同時化学放射線療法(CCRT)：化学療法(標準はシスプラチン 40 mg/m²/w 5-6回投与)と外部照射(全骨盤照射)±腔内照射の同時併用
 TC：パクリタキセル+カルボプラチン、Tri-TC：3週毎のTC、ddTC：パクリタキセル1週毎、カルボプラチン3週毎に投与するTC
 TP：パクリタキセル+シスプラチン * 2016年5月 本邦でもベバシズマブ (Bev)が子宮頸癌に適応拡大となっている

対象 (2008 FIGO分類)	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	適応 外薬
Stage IA	<p>旧Stage IA 類内膜腺癌G1: 子宮体癌基本手術 オプション: 妊孕性温存療法</p>   			
Stage IB	<p>類内膜腺癌G1を除く Stage IA Stage IB-IV: 子宮体癌基本手術 + 後腹膜リンパ節手術 + 術後補助化学療法* (ドキシルピシン + シスプラチン またはパクリタキセル + カルボプラチン)</p> <p>*低リスク(類内膜腺癌G1/G2でStage IA/IB、脈管侵襲なし) 以外の場合には術後補助化学療法</p> <p>手術オプション Stage IA 腹腔鏡下子宮体癌基本手術 + 骨盤リンパ節郭清 頸部浸潤症例では単純子宮全摘に代わり広汎または準広汎子宮全摘術。 漿液性腺癌・明細胞癌症例、腹水細胞診陽性例に対して大網切除術追加。</p>	<p>JCOG1412 Stage IB-IIIC: 子宮体癌基本手術 + 骨盤リンパ節郭清 vs. + 傍大動脈リンパ節郭清 2016.12~</p> 	<p>GOGO-EM3 子宮体癌術後再発中・高リスク群に対する術後補助化学療法としてのTC + エピルピシン vs. TC + ドキシルピシン vs. ddTC ランダム化第II相試験 (登録終了経過観察中)</p>	<p>JGOG 2047 Stage I-IVもしくは再発子宮癌肉腫に対するddTC療法とTC療法による術後補助化学療法、再発化学療法を比較するランダム化第II/III相試験</p>
Stage II				
Stage IIIA				
Stage IIIB				
Stage IIIIC				
Stage IVA				
Stage IVB	   <p>化学療法・放射線療法・姑息的手術療法</p>		<p>JGOG2046 寛解導入化学療法後に腫瘍摘出手術に関するFeasibility study (登録終了経過観察中)</p>	
再発	<p>化学療法・放射線療法・手術療法 オプション 類内膜腺癌G1またはプロゲステロン受容体陽性: 黄体ホルモン療法</p>  			

子宮体癌基本手術: 単純子宮全摘術 + 両側付属器切除術
後腹膜リンパ節手術: 骨盤内・傍大動脈リンパ節の生検または郭清

TC: パクリタキセル + カルボプラチン
ddTC: パクリタキセル1週毎、カルボプラチン3週毎

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬
Stage IA	Stage IA-IB 明細胞腺癌を除く 分化度G1: 卵巣癌基本手術 +後腹膜リンパ節手術	JCOG1203 妊孕性温存治療 患側付属器摘出+大網部分切除 +後腹膜リンパ節手術 +腹腔内細胞診 ±対側卵巣生検±腹膜生検 +術後補助化学療法(TC療法) 2014.3.~	JGOG3020 Stage IA~IC: 術後補助 化学療法 あり vs なし 第III相試験	
Stage IB	Stage IA-IB 明細胞腺癌または 分化度G2-G3、 Stage IC-IIA:			
Stage IC	卵巣癌基本手術+後腹膜リンパ節手術 +術後補助化学療法(TC療法)			
Stage IIA				
Stage IIB				
Stage IIIA	Stage IIB~IV:		GOTIC001/JGOG3019 Stage II~IV: ddTC vs. パクリタキセル毎週点滴静注 + カルボプラチン3週毎腹腔内投与 第II/III相試験 (登録終了経過観察中)	GOG3005 Stage IC~IV: 周術期化学療法+/-ペリパリブ 第III相試験
Stage IIIB	卵巣癌基本手術+可及的転移巣切除 +後腹膜リンパ節手術 +術後補助化学療法(TC療法)			
Stage IIIC	オプション (III期以上で、BeV併用+維持) (ddTC療法)			
Stage IVA				
Stage IVB				
プラチナ抵抗性	リポソーマルドキソルビシン*、トポテカン*、 ゲムシタピン、イリノテカン、エトポシド、 毎週投与パクリタキセル* *オプションでBeV併用		JGOG3023 単剤化学療法±Bev ランダム化第II相試験	
プラチナ感受性	パクリタキセル+カルボプラチン*、 ゲムシタピン+カルボプラチン*、 リポソーマルドキソルビシン+カルボプラチン オラパリブ維持療法、*オプションでBeV併用			NRG-GY004 オラパリブ vs. オラパリブ+セディラニブ vs. プラチナ併用化学療法の第III相試験

卵巣癌基本手術：単純子宮全摘術+両側付属器切除術+大網切除術
後腹膜リンパ節手術：骨盤内・傍大動脈リンパ節の生検または郭清

TC：パクリタキセル+カルボプラチン、Bev：ペバシズマブ
ddTC：パクリタキセル1週毎、カルボプラチン3週毎